

「認知症に関する世論調査」(速報)

令和7年10月10日
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人 回収数 1,551人 (回収率 51.7%)
調査期間	令和7年8月21日 ～ 9月28日
調査方法	郵送法
調査目的	認知症に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 認知症の人と接する機会の有無 2 認知症に対するイメージ 3 認知症になった場合の暮らし 4 認知症に対する不安 5 認知症基本法に関する認知
調査実績	「認知症に関する世論調査」(平成27年9月、令和元年12月)
関係府省庁	厚生労働省
その他	1 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。 2 本調査は速報であり、属性別の結果やクロス集計表については確報段階で公表する。回収数及び回収率を含む速報の数値は、確報において修正される可能性があることに留意されたい。

1 認知症の人と接する機会の有無

(1) 認知症の人と接する機会の有無

【資料】

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために様々な障害が起こり、一定期間継続して生活上の支障が出ている状況を指します。体験したことの一部を忘れてしまうような、単なるもの忘れとは異なり、体験したことの全てを忘れていくような症状があります。2025 年現在、65 歳以上の高齢者の約 4 人に 1 人が認知症の人又はその予備軍と推計されており、65 歳未満で認知症を発症した「若年性認知症」の人も全国で約 3.6 万人と推計されています。

(上記資料を提示して)

問 1. あなたは今までに認知症の人と接したことがありますか。それともありませんか。なお、ご自身が認知症であると診断された場合には、「1. ある」に○をつけてください。
(○は 1 つ)

令和 7 年 8 月調査 (速報)

該当者数	1. ある	2. ない	無回答
人	%	%	%
1,551	60.5	38.0	1.5

(参考表) 認知症の人と接する機会の有無

	該 当 者 数	あ る	な い	わ か ら な い
	人	%	%	%
平成 27 年 9 月調査	1,682	56.4	43.3	0.3
令和元年 12 月調査 (うち 20 歳以上)	1,605	62.2	37.1	0.7
令和元年 12 月調査	1,632	61.6	37.7	0.7

(注)令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

(ア) 認知症の人と接する機会

(問1で「ある」と答えた者に)

問2. 経験したことがあるものをこの中からあげてください。なお、ご自身が認知症であると診断された場合には、「1. 家族の中に認知症の人がいる又はいた」に必ず○をつけてください。
(○はいくつでも)

令和7年8月調査(速報)

(認知症の人と接したことが「ある」と答えた者に、複数回答)

該当者数	1. 家族 の中に認 知症の人 がいる又 はいた	2. 親戚 の中に認 知症の人 がいる又 はいた	3. 近所 付き合い で、認知 症の人と 接したこ とがある *	4. 医 療・介護 の現場の 仕事で接 したこと がある*	6. 街中 などで、 たまたま 見かけた ことがあ る*	5. 医 療・介護 の現場以 外の仕事 で接した ことがあ る*	7. その 他	無回答	計 (M.T.)
人 938	% 53.5	% 34.2	% 22.0	% 18.3	% 12.6	% 9.2	% 1.7	% 1.1	152.6

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

(参考表) 認知症の人と接する機会

(今までに認知症の人と接したことが「ある」と答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	家 族 の中 に認 知 症 の 人 が い る (いた)	親 戚 の中 に認 知 症 の 人 が い る (いた)	近 所 付 き 合 い の中 で、 認知 症 の 人 と 接 し た こ と が あ る	街 中 など で、 た ま た ま 認 知 症 の 人 を 見 か け た こ と が あ る	医 療・ 介護 の 現 場 で 働 い て い る (いた)	認 知 症 ・ 介護 の 現 場 以 外 の 仕 事 を 通 じ て、 接 し た こ と が あ る	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
平成27年9月調査	人 949	% 43.5	% 37.2	% 33.5	% 19.8	% 17.7	% 17.8	% 1.2	% 0.2	% 170.9
令和元年12月調査 (うち20歳以上)	998	% 47.5	% 36.0	% 32.5	% 24.9	% 19.8	% 17.9	% 1.8	% 0.2	% 180.7
令和元年12月調査	1,005	% 47.7	% 35.8	% 32.2	% 24.9	% 19.9	% 17.8	% 1.9	% 0.2	% 180.4

(注)令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

2 認知症に対するイメージ

(1) 認知症に対するイメージ

問3. あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思うイメージに最も近いものをお答えください。(○は1つ)

令和7年8月調査(速報)

該当者数	1. 自ら工夫して地域で今までどおり生活できる*	2. 周りのサポートを受けながら、地域で生活できる*	3. 医療介護等のサポートを利用し、地域で生活できる*	4. 介護施設でサポートを利用することが必要になる*	5. 迷惑をかけてしまい地域での生活が難しくなる*	6. 症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう*	7. その他	無回答
人 1,551	% 3.1	% 14.4	% 26.5	% 35.8	% 5.6	% 6.7	% 1.8	% 6.1

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

(参考表) 認知症に対するイメージ

	該 当 者 数	認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今までの自立的に生活できる	認知症になっても、医療・介護などのサポートで生活していける	認知症になると、身の回りのことが利用できなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる	認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしにた地域で生活することが難しくなる	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	その他	わからない
平成27年9月調査	人 1,682	% 6.8	% 33.5	% 35.9	% 7.6	% 10.9	% 1.3	% 4.0
令和元年12月調査 (うち20歳以上)	人 1,605	% 7.0	% 32.8	% 39.6	% 7.9	% 8.5	% 0.7	% 3.5
令和元年12月調査	人 1,632	% 6.9	% 32.6	% 40.0	% 8.0	% 8.4	% 0.7	% 3.4

(注) 令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

3 認知症になった場合の暮らし

(1) 認知症になった場合の暮らし

問4. もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う暮らしに最も近いものをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、今後の暮らしの希望について、最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

令和7年8月調査(速報)

該当者数	1. 自ら工夫して地域で今までどおり生活したい*	2. 周りのサポートを受けながら地域で生活したい*	3. 医療介護等のサポート利用して地域で生活したい*	4. 身の回りのことができないので施設で暮らしたい*	5. 周りに迷惑をかけるので施設で暮らしたい*	6. 誰にも迷惑をかけないようひとりで暮らしたい*	7. その他	無回答
人 1,551	% 7.5	% 14.7	% 27.4	% 15.0	% 27.3	% 3.8	% 1.3	% 3.0

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

(参考表) 認知症になった場合の暮らし

	該当者数	該当者数	該当者数	該当者数	該当者数	該当者数	該当者数	該当者数
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成27年9月調査	1,682	13.4	30.3	20.2	27.5	4.6	0.4	3.7
令和元年12月調査(うち20歳以上)	1,605	12.8	29.0	21.6	27.8	5.7	0.5	2.6
令和元年12月調査	1,632	12.9	28.9	21.6	27.7	5.8	0.5	2.6

(注)令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

4 認知症に対する不安

(1) 認知症に対する不安(本人自身)

問5. もし、あなたご自身が認知症になったとしたら、どのようなことに不安を感じると思いますか。特に不安と感 じることをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、現在特に不安と感 じることをお答えください。(〇はいくつでも)

令和7年8月調査(速報)

(複数回答)

該当者数	6. 家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか	2. できていたことがなくなるのではないか*	1. 家族や大切な思い出を忘れてしま うのではないか	14. 周りの人に迷惑を かけてしま うのではないか*	7. 経済的に苦 しくなるのではないか	10. 家 への帰 り道が分 からない のではないか*	4. 治療 しても、 症状は改 善しない のではないか*	12. 閉 じこもり がちな うのではないか	11. 詐 欺などの 被害に遭 うのではないか*	9. 介護 施設が利 用できな いのではないか	8. 現在 の住まい で生活で きなくな るのではないか*	3. 誇り を持って 生活でき なくなる のではないか	5. どこ に相談す ればいい か分から ないのではないか	13. 差 別や偏見 を受ける のではないか	15. そ の他	無回答	計 (M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
1,551	74.9	66.2	51.1	49.5	42.0	37.4	27.2	25.5	22.6	21.7	18.2	15.7	15.5	9.8	1.2	0.5	478.8

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

(参考表) 認知症に対する不安(本人自身)

(複数回答)

	該 当 者 数	家族に身体的・精神的負担をかけるのではない か	家族以外の周りに迷惑をかけてしまうのではない か	家族や大切な思い出を忘れてしまうのではない か	買い物や料理、車の運転など、これまでできて いたことができなくなってしまうのではない か	外出した際に家への帰り道がわからなくなつた りするのではない か	経済的に苦しくなるのではない か	病院や診療所で治療しても、症状は改善しない のではない か	現在の住まいで生活で きなくなるのではない か	必要な介護サービスを利用することができず、 現在の住まいで生活で きなくなるのではない か	不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的 な勧誘の被害に遭つたりするのではない か	介護施設が利用できないのではない か	誇りを持って生活で きなくなるのではない か	どこに相談すればいいかわからないのではない か	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成27年9月調査	1,682	74.9	56.5	55.8	56.8	41.9	45.2	32.5	26.8	26.5	26.5	25.1	18.8	0.3	2.3	1.9	491.7	
令和元年12月調査 (うち20歳以上)	1,605	73.5	61.9	56.6	56.3	44.0	41.4	29.0	28.2	27.1	27.0	24.7	20.7	0.3	1.5	1.5	493.7	
令和元年12月調査	1,632	73.5	61.9	57.0	56.4	44.1	41.5	29.3	28.1	27.2	26.8	24.9	20.8	0.3	1.5	1.5	494.9	

(注)令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

(2) 認知症に対する不安(家族)

問6. もし、あなたのご家族が認知症になったとしたら、あなたはどのようなことに不安を感じると思いますか。特に不安と覚えることをお答えください。また、既にご家族に認知症の人がいる場合には、特に不安と覚えることをお答えください。(〇はいくつでも)

令和7年8月調査(速報)

(複数回答)

該当者数	15. 周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか*	6. 家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか	1. 家族や大切な思い出を忘れたまうのではないか	2. できているか	7. 経済的に苦しくなるのではないか	8. 介護の負担で自分の仕事ができないのではないか*	11. 家への帰りが分らないのではないか*	4. 治療しても、症状は改善しないのではないか*	13. 閉じこもりがちになるのではないか	10. 介護施設が利用できるのではないか	12. 詐欺などの被害に遭うのではないか*	3. 仕事ができなくなるのではないか	9. 現在の住まいで生活できなくなるのではないか*	5. どこに相談すればいいかわからないのではないか	14. 差別や偏見を受けるのではないか	16. その他	無回答	計(M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
1,551	46.5	45.3	44.0	43.4	42.3	36.2	35.3	30.0	26.8	25.0	24.6	23.2	19.1	16.6	9.9	1.9	1.8	471.7

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

(参考表) 認知症に対する不安(家族)

(複数回答)

	該当者数	ストレスや精神的負担が大きいのではないか	家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか	経済的負担が大きいのではないか	自分(あなた)や大切な思い出を忘れたまうのではないか	負担が大きくなるのではないか	買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができないのではないか	介護にかかる負担によって自分の仕事が継続できないのではないか	外出した際に家への帰り道がわからなくなったりするのではないか	病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないか	介護施設が利用できないのではないか	必要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではないか	不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではないか	必要な介護サービスを利用することができないか	どこに相談すればいいかわからないのではないか	その他	特にな	わか	計(M.T.)
平成27年9月調査	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和元年12月調査(うち20歳以上)	1,682	62.5	51.4	49.9	41.7	37.3	42.3	39.2	35.4	28.2	25.9	24.5	17.0	0.6	3.0	1.5			460.4
	1,605	65.2	58.3	50.0	46.9	41.7	41.2	39.2	33.8	29.1	26.7	24.7	20.2	0.6	3.2	2.1			482.8
令和元年12月調査	1,632	65.1	58.3	49.7	47.1	41.8	41.2	39.3	33.8	28.9	26.7	24.6	20.2	0.6	3.1	2.1			482.4

(注)令和元年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和7年8月調査との単純比較は行わない。

5 認知症基本法に関する認知

(1) 認知症基本法に関する認知

問 7. 共生社会の実現を推進するための認知症基本法、いわゆる認知症基本法が令和5年6月成立、令和6年1月に施行されました。あなたは、認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。(○は1つ)

令和7年8月調査(速報)

該当者数	1. 成立したことを知っており内容も詳しく知る*	2. 成立したことを知っており内容もある程度知る*	3. 成立したことは知っているが、内容は知らない*	4. 認知症基本法が成立したことを知らない	5. その他	無回答
人 1,551	% 1.0	% 4.5	% 16.4	% 75.8	% 0.2	% 2.1

*の回答肢は一部省略のあることを示している。

認知症に関する世論調査（速報）

令和7年8月

(n=1,551)

ここからは、認知症についておうかがいします

全員の方が【資料】を読んでから下の問1
以降にお答えください

【資料】

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために様々な障害が起こり、一定期間継続して生活上の支障が出ている状況を指します。体験したことの一部を忘れてしまうような、単なるもの忘れとは異なり、体験したことの全てを忘れてしまうような症状があります。2025年現在、65歳以上の高齢者の約4人に1人が認知症の人又はその予備軍と推計されており、65歳未満で認知症を発症した「若年性認知症」の人でも全国で約3.6万人と推計されています。

問1. あなたは今までに認知症の人と接したことがありますか。それともありませんか。なお、ご自身が認知症であると診断された場合には、「1. ある」に○をつけてください。

(○は1つ)

- (60.5) 1. ある
(38.0) 2. ない 1と答えた方は問2へ
(1.5) 無回答

次のページの問3に進んでください

問1で「1. ある」と答えた方への質問

問2. 経験したことがあるものをこの中からあげてください。なお、ご自身が認知症であると診断された場合には、「1. 家族の中に認知症の人がいる又はいた」に必ず○をつけてください。

(○はいくつでも)

(n=938)

- (53.5) 1. 家族の中に認知症の人がいる又はいた
(34.2) 2. 親戚の中に認知症の人がいる又はいた
(22.0) 3. 近所付き合いの中で、認知症の人と接したことがある
(18.3) 4. 医療・介護の現場で働いている又は働いていたため、認知症の人と接したことがある
(9.2) 5. 医療・介護の現場以外の仕事を通じて、認知症の人と接したことがある
(12.6) 6. 街中などで、たまたま認知症の人を見かけたことがある
(1.7) 7. その他 (具体的に→) _____
(1.1) 無回答 (M. T. =152.6)

次のページの問3に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問3. あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思うイメージに最も近いものをお答えください。

(○は1つ)

- (3. 1) 1. 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる
- (14. 4) 2. 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる
- (26. 5) 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- (35. 8) 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
- (5. 6) 5. 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- (6. 7) 6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- (1. 8) 7. その他 (具体的に→) _____
- (6. 1) 無回答

問4. もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う暮らしに最も近いものをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、今後の暮らしの希望について、最も近いものをお答えください。

(○は1つ)

- (7. 5) 1. 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい
- (14. 7) 2. 自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活をしていきたい
- (27. 4) 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい
- (15. 0) 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
- (27. 3) 5. 認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
- (3. 8) 6. 認知症になったら、誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい
- (1. 3) 7. その他 (具体的に→) _____
- (3. 0) 無回答

右のページの 問5 に進んでください

問5. もし、あなたご自身が認知症になったとしたら、どのようなことに不安を感じますか。特に不安と感
じることをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、現在特に不安と感
じることをお答えください。

(○はいくつでも)

- (51. 1) 1. 家族や大切な思い出を忘れてしまう
のではないかな
- (66. 2) 2. 買い物や料理、車の運転など、これまで
できていたことができなくなってしまう
のではないかな
- (15. 7) 3. 誇りを持って生活できなくなるのでは
ないかな
- (27. 2) 4. 病院や診療所で治療しても、症状は改善
しないのではないかな
- (15. 5) 5. どこに相談すればいいかわからない
のではないかな
- (74. 9) 6. 家族に身体的・精神的負担をかける
のではないかな
- (42. 0) 7. 経済的に苦しくなるのではないかな
- (18. 2) 8. 必要な介護サービスを利用することが
できず、現在の住まいで生活できなく
なるのではないかな
- (21. 7) 9. 介護施設が利用できないのではないかな
- (37. 4) 10. 外出した際に家への帰り道が分から
なくなったりするのではないかな
- (22. 6) 11. 不要なものを大量に購入させられたり、
詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするの
ではないかな
- (25. 5) 12. 閉じこもりがちになるのではないかな
- (9. 8) 13. 差別や偏見を受けるのではないかな
- (49. 5) 14. 家族以外の周りの人に迷惑をかけて
しまうのではないかな
- (1. 2) 15. その他 (具体的に→) _____
- (0. 5) 無回答 (M. T. =478. 8)

問6. もし、あなたのご家族が認知症になったとしたら、あ
なたはどのようなことに不安を感じますか。特に不安と感
じることをお答えください。また、既に
ご家族に認知症の人がいる場合には、特に不安と感
じることをお答えください。

(○はいくつでも)

- (44. 0) 1. 家族や大切な思い出を忘れてしまう
のではないかな
- (43. 4) 2. 買い物や料理、車の運転など、
これまでできていたことができなく
なってしまうのではないかな
- (23. 2) 3. 仕事ができなくなるのではないかな
- (30. 0) 4. 病院や診療所で治療しても、症状は
改善しないのではないかな
- (16. 6) 5. どこに相談すればいいかわからない
のではないかな
- (45. 3) 6. 家族に身体的・精神的負担をかける
のではないかな
- (42. 3) 7. 経済的に苦しくなるのではないかな
- (36. 2) 8. 介護にかかる負担によって自分の
仕事が継続できなくなるのではないかな
- (19. 1) 9. 必要な介護サービスを利用することが
できず、現在の住まいで生活できなく
なるのではないかな
- (25. 0) 10. 介護施設が利用できないのではないかな
- (35. 3) 11. 外出した際に家への帰り道が
分からなくなったりするのではないかな
- (24. 6) 12. 不要なものを大量に購入させられ
たり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったり
するのではないかな
- (26. 8) 13. 閉じこもりがちになるのではないかな
- (9. 9) 14. 差別や偏見を受けるのではないかな
- (46. 5) 15. 家族以外の周りの人に迷惑をかけて
しまうのではないかな
- (1. 9) 16. その他 (具体的に→) _____
- (1. 8) 無回答 (M. T. =471. 7)

問7. 共生社会の実現を推進するための認知症基本法、いわ
ゆる認知症基本法が令和5年6月成立、令和6年1月
に施行されました。あなたは、認知症基本法が成立し
たことや、その内容について、知っていますか。

(○は1つ)

- (1. 0) 1. 認知症基本法が成立したことを知って
おり、内容も詳しく知っている
- (4. 5) 2. 認知症基本法が成立したことを知って
おり、内容もある程度知っている
- (16. 4) 3. 認知症基本法が成立したことは知って
いるが、内容は知らない
- (75. 8) 4. 認知症基本法が成立したことを知らない
- (0. 2) 5. その他 (具体的に→) _____
- (2. 1) 無回答